サーマルプリンタ
μTP－５８E（パネルタイプ）
μTP－５８EB（バルクタイプ）
取扱説明書

はじめに

このたびは、μTP-58E/EB サーマルプリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に、必ず「安全上の注意」をよくお読みの上、プリンタを安全に正しくお取り扱いください。この取扱説明書は、大切に保管してください。

安全上の注意

本装置を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、次の記号を使って注意事項を喚起しています。

⚠警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。左の表示例は「警告または注意事項」があることを表しています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。左の表示例は「分解禁止」を表しています。

●記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。左の表示例は「電源プラグをコンセントから抜く」ことを表しています。

⚠警告

⃠	指定以外の AC アダプタは使用しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。
⃠	電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。 電源ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。
⃠	プリンタおよび AC アダプタは絶対に分解や改造しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。

⚠注意

⃠	プリンタの内部や隙間に金属片を落としたり、水やコーヒーなどの液体をこぼさないでください。火災や感電、故障の原因となります。
⃠	湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
⃠	印字直後は、サーマルヘッド部が高温になっていることがありますので、絶対に触らないでください。用紙の交換やヘッドのクリーニングは、サーマルヘッドが冷えていることを確認してから行なってください。
●	電源ケーブルやインタフェースケーブルをコネクタやコンセントから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。
●	次のような場合は電源を切ってください。 ◆ 異常状態から回復できないとき ◆ 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき ◆ 本装置の内部や隙間に、金属片や水などの異物が入ったとき 異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因になります。

１．お取り扱い上の注意

次のことに注意して安全に正しくお使いください。

■ご使用に際して
- ◆落としたり、ぶつけたりして衝撃を与えないでください。
- ◆ご使用にならないときは、電源コンセントからＡＣアダプタを外してください。
- ◆紙を紙挿入口より引っ張りますと、故障の原因となりますのでお止めください。
- ◆紙を紙挿入口より逆に引っ張りますと、故障の原因となりますのでお止めください。

■感熱紙のお取り扱いについて
- ◆乾燥した冷暗所に保存してください。
- ◆固いもので強くこすらないでください。
- ◆有機溶剤の近くに置かないでください。
- ◆塩化ビニールフィルム、消しゴムや粘着テープに長時間接触させないでください。
- ◆複写直後のジアゾおよび湿式コピーとは重ねないでください。
- ◆感熱紙は必ず指定紙をお使いください。

■設置について
- ◆安定した場所に設置してください。
- ◆次のような場所には設置しないでください。
  - 不安定な場所や、強い振動のある場所
  - 直射日光が当たる場所やホコリが多い場所
  - 温度が極端に高い場所や低い場所
  - 腐食性のガスが発生する場所

２．準備

2.1 開　梱

梱包を解きましたら、本体と付属品が全て揃っていることを確認してください。

・本体	１台
・感熱紙	１巻
・取扱説明書	１枚

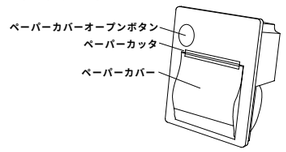
μTP-58E（ﾊﾟﾈﾙﾀｲﾌﾟ）には次の品も入っています。

・固定金具	１個
・固定金具用取付ビス	２本
・固定金具用ｽﾍﾟｰｻｰ(厚さ 0.2mm)	１枚
・固定金具用ｽﾍﾟｰｻｰ(厚さ 0.5mm)	１枚
・固定金具用ｽﾍﾟｰｻｰ(厚さ 1.0mm)	１枚

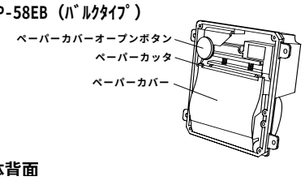
★感熱紙は弊社又は代理店にて取り扱っておりますので、お申し付けください。

2.2 各部の名称

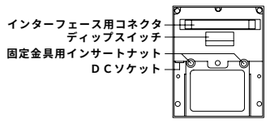
μTP-58E（ﾊﾟﾈﾙﾀｲﾌﾟ）



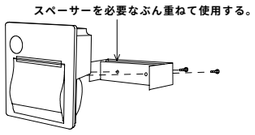
μTP-58EB（ﾊﾞﾙｸﾀｲﾌﾟ）



本体背面



2.3 固定金具の取り付けかた



★固定金具用ｽﾍﾟｰｻｰは取付ﾊﾟﾈﾙ厚に応じて次の表を目安に使用してください。正しく使用しない場合、筐体に歪が生じ、ﾍﾟｰﾊﾟｰｶﾊﾞｰが開け辛くなったり、印字品質が劣化する場合があります。（取付ﾊﾟﾈﾙ厚が 2.2mm を越えるとﾈｼﾞ止めが緩くなる可能性があります。）

ﾊﾟﾈﾙ厚	ｽﾍﾟｰｻｰ	ﾊﾟﾈﾙ厚	ｽﾍﾟｰｻｰ
1.0	不要	1.7～1.8	0.5と0.2
1.2	0.2	2.0	1.0
1.5～1.6	0.5	2.2	1.0 と 0.2

（単位：mm）

★締め付けﾄﾙｸは、49cN･m(5kgf･cm)とします。

３．操作のしかた

3.1 ＡＣアダプタの接続

①AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀの DC ﾌﾟﾗｸﾞを本体の DC ｿｹｯﾄに差し込みます。

②AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀの AC ﾌﾟﾗｸﾞをｺﾝｾﾝﾄに差し込みます。

【注意】

DC ﾌﾟﾗｸﾞの先端部には触らないでください。AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀをはずすときは、AC ﾌﾟﾗｸﾞをｺﾝｾﾝﾄから抜いてから、DC ﾌﾟﾗｸﾞを抜いてください。

3.2 用紙のセット

ペーパーカバーの開け方

⚠ ペーパーカッタの刃先で手を切らないように注意してください。

ペーパーカバーオープンボタンを押します。

用紙のセット

①ペーパーカバーオープンボタンを押してペーパーカバーを開けます。

②用紙を図の向きにセットします。

③用紙の先端がプリンタの外に出るようにして、ペーパーカバー上面の両端を押し込んでカバーを閉じます。

3.3 お手入れのしかた

プリンタの表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤を含ませた布で拭きます。その後、乾拭きしてください。

【注意】
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- ・プリンタの内部は絶対に水などで濡らさないでください。

3.4 テスト印字

テスト印字では、プリンタが持っている文字（ANK、漢字）とバーコードを印字します。

FEED_IN 信号を Low にしたまま電源を入れますとテスト印字を開始します。

3.5 ＨＥＸダンプ印字

コンピュータから入力したデータを 16 進数で印字します。ﾃﾞｨｯﾌﾟｽｲｯﾁの 7 を ON、8 を OFF にしてから電源を入れると、ＨＥＸダンプモードに入ります。

3.6 機能設定

プリンタの機能を、ディップスイッチにより設定します。 出荷時には、　に設定されています。

No.	機能	OFF	ON
1～4	通信方式	表１参照	
5	ビット長	8BIT	7BIT
6	制御方式	RTS/CTS	Xon/Xoff
7～8	ｺﾏﾝﾄﾞﾓｰﾄﾞ	表２参照	
9	正立倒立	正立印字	倒立印字
0	ﾃｽﾄﾋﾟﾝ	通常ﾓｰﾄﾞ	禁止

表１．通信方式

方式	ﾎﾞｰﾚｰﾄ	ﾊﾟﾘﾃｨ	1	2	3	4
ｼﾘｱﾙ	38400	なし	×	×	×	×
	19200		○	×	×	×
	9600		×	○	×	×
	4800		○	○	×	×
	2400		×	×	○	×
	38400	奇数	○	×	○	×
	19200		×	○	○	×
	9600		○	○	○	×
	4800		×	×	×	○
	2400		○	×	×	○
	38400	偶数	×	○	×	○
	19200		○	○	×	○
	9600		×	×	○	○
	4800		○	×	○	○
	2400		×	○	○	○
ﾊﾟﾗﾚﾙ	－	－	○	○	○	○

表２．コマンドモード

コマンド方式	7	8
モード１（２０桁、μTP-5820 互換）	○	○
モード２（２４桁、μTP-5824 互換）	×	○
モード３（３２桁、ESC/POS 準拠）	×	×
ＨＥＸダンプモード	○	×

（×：OFF　○：ON）

ディップスイッチによって設定された内容は、テスト印字によって確認することができます。

```
UTP-58E TEST PRINT
[VX.XX] XXXX/XX/XX
--------------------------------
  INTERFACE        = PARALLEL
  BAUD RATE        =  9600bps
  PARITY           = NON
  BIT LENGTH       = 8BIT
  FLOW CONTROL     = RTS/CTS
  COMMAND MODE     = MODE 3
  UPRIGHT/INVERT   = UPRIGHT
```

3.7 コンピュータとの接続

・プリンタとコンピュータとの接続はインターフェースケーブルを使用します。コンピュータに合わせてケーブルをご用意ください。

・ケーブルは 50cm 以内のフラットケーブルをご使用ください。

（オプションでもご用意しております。）

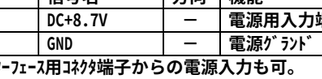
４．仕様

4.1 コネクタ端子配列

・インターフェース用コネクタ端子配列

使用ｺﾈｸﾀ[ﾌﾟﾗｸﾞ]：XG4A-4032(ｵﾑﾛﾝ)

ｺﾈｸﾀ信号配置



（信号名は Active Low を示す。）

No.	信号名	方向	機能
1	STROBE	入力	ﾃﾞｰﾀ読み込み
2～9	DATA0～7	入力	High:1,Low:0
10	ACK	出力	入力終了認知
11	BUSY	出力	読み込み不可
12	PE	出力	紙無し
13	SEL OUT	出力	ｵﾝﾗｲﾝで High
14	ERROR	出力	ｴﾗｰ発生
15	RESET	入力	ﾘｾｯﾄ信号
16	TxD	出力	232C ﾃﾞｰﾀ送信
17	RxD	入力	232C ﾃﾞｰﾀ受信
18	RTS	出力	232C 送信要求
19	CTS	入力	232C 送信可
20	N.C	－	未接続
21	N.C	－	未接続
22	GND	－	グランド
23	GND	－	グランド
24	N.C	－	未接続
25	FEED_IN	入力	ﾌｨｰﾄﾞ信号
26	GND	－	ｸﾞﾗﾝﾄﾞ
27	SEL_LED+	出力	SEL LED 点灯+
28	SEL_LED-	出力	SEL LED 点灯-
29～34	V+	－	電源(+)
35～40	V-	－	電源(-)

※V+、V-から電源入力を行う場合は、No.29～34、35～40 の全端子へ接続してください。（電圧降下を防ぐため。）

⚠ DC ｿｹｯﾄから電源を入力する場合は、V+、V-からも電圧が出力されますので、ここから電源を入力したり、短絡させたりしないでください。

・ＤＣソケット

使用ｺﾈｸﾀ[ｿｹｯﾄ]：HEC0470-01-630(星電)

極性：ｾﾝﾀｰﾌﾟﾗｽ

No.	信号名	方向	機能
1	DC+8.7V	－	電源用入力端子
2	GND	－	電源ｸﾞﾗﾝﾄﾞ

※ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ用ｺﾈｸﾀ端子からの電源入力も可。

4.2 一般仕様

ｺﾏﾝﾄﾞ体系
- ﾓｰﾄﾞ１　μTP-5820 互換
- ﾓｰﾄﾞ２　μTP-5824 互換
- ﾓｰﾄﾞ３　ESC/POS 準拠

印字方式　感熱ﾗｲﾝﾄﾞｯﾄ方式

ﾃﾞｰﾀ入力
- ﾊﾟﾗﾚﾙ時
  - 入力方式：8ﾋﾞｯﾄﾊﾟﾗﾚﾙ
  - ﾊﾝﾄﾞｼｪｲｸ：STROBE,BUSY,ACK
- ｼﾘｱﾙ時
  - 入力方式：RS-232C
    （2400bps～38400bps）
  - ﾃﾞｰﾀ制御：RTS/CTS、Xon/Xoff

最高印字速度　20mm/s（電源 5V 時）
50mm/s（電源 9V 時）

紙幅　58mm

印字幅　ﾓｰﾄﾞ１　34.75mm
ﾓｰﾄﾞ２　41.75mm
ﾓｰﾄﾞ３　48mm
※印字幅は、中央揃えとなります。

電源　ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ用ｺﾈｸﾀ部
DC5V～9V　3A
DC ｿｹｯﾄ部
専用 AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ（ｵﾌﾟｼｮﾝ）
型番：BLS-120W
入力：AC100V～240V
50/60Hz
出力：DC9.0V　3.0A
AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ用 AC ｺｰﾄﾞ（ｵﾌﾟｼｮﾝ）
型番：ACS-100J（国内向け）
ACS-100U（米国向け）
ACS-100G（欧州向け）

外形寸法(W×H×D、突起部を除く)
μTP-58E（ﾊﾟﾈﾙﾀｲﾌﾟ）
101mm×116mm×61mm
μTP-58EB（ﾊﾞﾙｸﾀｲﾌﾟ）
95mm×110mm×61mm

質量（AC ｱﾀﾞﾌﾟﾀ、感熱紙を除く）
μTP-58E（ﾊﾟﾈﾙﾀｲﾌﾟ）　約 230g
μTP-58EB（ﾊﾞﾙｸﾀｲﾌﾟ）　約 230g

動作環境　温度　0℃～+50℃
湿度　30%RH～80%RH
（結露しないこと）

保存環境　温度　-20℃～+60℃
湿度　20%RH～85%RH
（結露しないこと）

使用感熱紙　型番：P-58-30（10 巻/箱）
紙幅：58mm
ﾛｰﾙ紙外径：50mm

受信ﾊﾞｯﾌｧ　4096 ﾊﾞｲﾄ

三栄電機株式会社

三栄電機株式会社
本社
東京都豊島区池袋 2-61-1
大宗池袋ビル５Ｆ　〒171-0014
TEL.03-3986-0646(代)
FAX.03-3988-5876
西日本営業所
大阪市淀川区西中島 3-5-2
新居第 10 ビル　〒532-0011
TEL.06-6309-9530(代)
FAX.06-6309-9532
名古屋営業所
名古屋市名東区上社 1-802
上社ターミナルビル２Ｆ　〒465-0025
TEL.052-760-6500(代)
FAX.052-760-6510

ホームページ：http://www.sanei-elec.co.jp

◎この取扱説明書の内容は、製品の改良に伴い、予告なしに変更することがあります。

◎技術マニュアルは、弊社ホームページよりダウンロードしてください。

(04.2010)